

# 豊中市医師会眼科医会学術研究会

日時:2015年6月27日(土) 17:00~19:40

場所:千里阪急ホテル

豊中市新千里東町2丁目1番D-1号

TEL:06-6872-2211

参加費:1,000円

情報提供 17:00~17:10

『ムコスタ点眼液UD2%の有用性』

大塚製薬株式会社 大阪支店 眼科皮膚科営業課 武田 裕枝

豊中市医師会眼科医会連絡事項 17:10~17:30

特別講演Ⅰ 17:30~18:30

座長:医療法人鈴江眼科 院長 佐川 正治 先生

『涙液のHomeostasis-マイボーム腺機能不全診療最新的话题-』

演者:伊藤医院 副院長 東京大学 眼科 慶應義塾大学 講師  
有田 玲子 先生

コーヒーブレイク 18:30~18:40

特別講演Ⅱ 18:40~19:40

座長:医療法人鈴江眼科 院長 佐川 正治 先生

『アトピー性皮膚炎治療のpitfall

-なぜアトピー性皮膚炎は治りにくいのか-』

演者:独立行政法人大阪府立病院機構

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター

皮膚科 主任部長 片岡 葉子 先生

尚、講演会終了後、ささやかではありますが情報交換の場をご用意しております。

**本会は日本医師会生涯教育制度申請中(2単位)**

※大阪府医師会の生涯研修チケットをご持参ください。

当日はご参加頂いた確認の為、施設名、氏名のご記帳をお願い申し上げます。ご提供頂きました個人情報は、講演会の出席者の確認と連絡のために使用致します。個人情報は、共催関係者および業務委託先を除く第三者に開示・提供することはありません。個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき、安全かつ適切に管理いたします。

共 催:豊中市医師会眼科医会 大塚製薬株式会社

連絡先:大阪府大阪市北区中之島6-2-40 中之島インテス 15階

大塚製薬株式会社 大阪支店 06-6441-6531(代)

## 「涙液のHomeostasis

### 「マイボーム腺機能不全診療最新の話題」

伊藤医院 副院長 東京大学 眼科 慶應義塾大学 講師

有田 玲子 先生

涙液の油層は涙液の安定性に欠かせない役割をしています。涙液油層は眼瞼に存在するマイボーム腺が分泌しています。マイボーム腺機能が瀰漫性に異常をきたす状態をマイボーム腺機能不全 (meibomian gland dysfunction, MGD) といいます。今までもOcular Surfaceの健康を保持するためにマイボーム腺が欠かせない役割を果たしていることは報告されてきましたが、マイボーム腺の腺構造の観察や油層厚を簡便に知ることは難しいものでした。しかし、2008年Aritaらが開発したマイボーム腺の形態を非侵襲的に観察するnon-invasive meibographyや2013年にKorbらが開発した油層厚を定量的に測定するLipiViewにより油層の診断は大きく前進しました。

診断法の前進により治療法にも大きな成果が見られるようになってきました。従来適用されてきたホームケアでの温罨法やリッドハイジーンの実地的な効果の確認と患者さんへの具体的な指導法 (Lid and meibomian gland working group作成の教育用DVDなど)、新しい点眼薬や内服薬を組み合わせる処方する方法、医院で行うLipiFlowの導入などMGDに対する治療法も国際的に新時代を迎えていると言えます。

最新の話題としては、水と脂の不思議な関係 (涙液のHomeostasis) も明らかになってきました (Ophthalmology, 2014, Arita R, LIME working group)。本講演ではいまや日本が世界をリードしている分野であるMGD診療における最新の知見を具体的な症例も交えてご紹介する予定です。

## 「アトピー性皮膚炎治療のpitfall

### 「なぜアトピー性皮膚炎は治りにくいのか」

独立行政法人大阪府立病院機構

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター

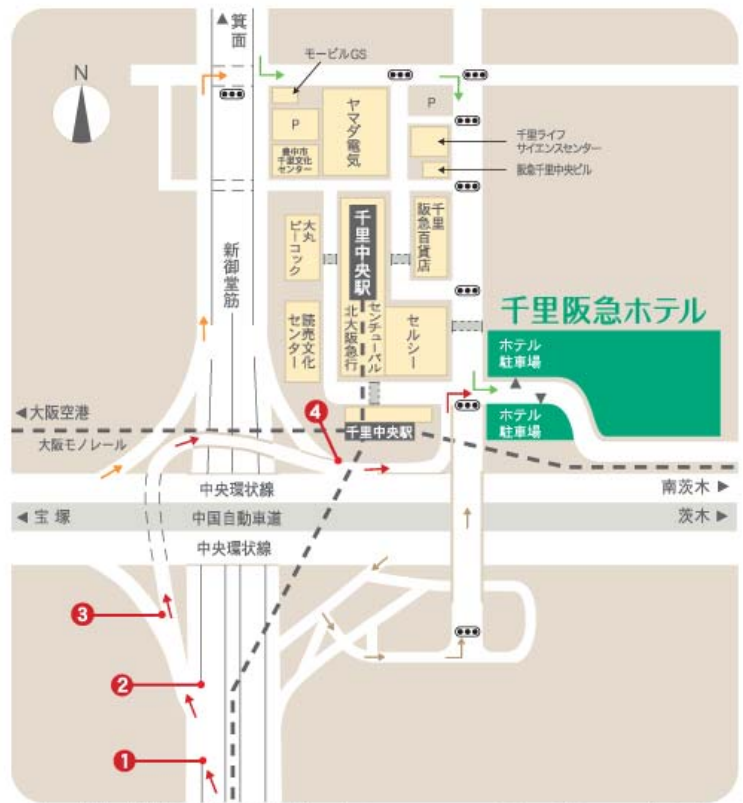
皮膚科 主任部長 片岡 葉子 先生

アトピー性皮膚炎は人口の1割前後にみられるcommon diseaseであるが、重症化すると患者のQOLに大きく影響し、白内障、網膜剥離などによる視力障害を合併することもある。しかし、重症・遷延化した症状に病悩している患者は少なくない。この背景には、本症が慢性のアレルギー性疾患であるという疾患本来の要素だけでなく、治療者が複数のpitfallに気付かないまま、いまだに群盲表象の状況にあることが関与している。当科では病態理解、病勢把握、薬物療法、アドヒアランス、経年経過の各々におけるpitfallを意識して本症の治療戦略を再考し、実績を上げてきた。これは本症だけでなく、眼科においても共有できる問題として、境界領域の疾患とともに提示したい。

## 交通アクセス



**千里阪急ホテル**  
 〒560-0082  
 大阪府豊中市新千里東町2-1  
 TEL 06-6872-2211(代表)  
 FAX 06-6832-2161



地下鉄御堂筋線(北大阪急行)・大阪モノレール「千里中央駅」下車すぐ。